

※5月1日時点の情報です。その後、中止や延期となる場合があります。開催に関する最新情報はホームページなどでご確認ください。
 ※改修工事のため休止しております。とうほう・みんなの文化センターは、令和8年9月1日(火)より再開を予定しています。
 県歴史資料館は、工事期間中も引き続き開館しています。

福島県立美術館

福島市森合字西養山1
☎024(531)5511

「福島アートアニュアル2026 世界⇄わたし 庄司朝美／高木優希」

福島県出身・ゆかりの作家を紹介する「福島アートアニュアル」の第5回目となる本展では、庄司朝美(1988年・いわき市生まれ)と、高木優希(1994年・福島市生まれ)を紹介します。現実とも虚構ともつかない絵画の世界を創りあげる二人の表現から、「描くこと」や「見ること」に改めて目を向けていきます。



高木優希「Room」2022年

開 6月2日(火)～7月5日(日)
料 一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円
休 月曜日

環境水族館 アクアマリンふくしま

いわき市小名浜字辰巳町50
☎0246(73)2525

企画展「サンマの学校」7月開校！

アクアマリンふくしまでは、2000年の開館当初から研究・展示してきたサンマにスポットを当て、日本人にとって身近な魚であるサンマといわき市との関わりや歴史を紹介します。また、世界で初めて水槽内繁殖に成功し、飼育展示を実現してきた当館の取り組みや、外部機関と協力して進めている最新研究も分かりやすく紹介します。会場では、インタラクティブな映像による体験コーナーなどもあり、楽しみながら学べる企画展です。



世界で唯一の「生きたサンマ」常設展示

開 令和8年7月15日(水)～令和9年1月11日(月・祝)
料 一般・大学生1,850円、高校生・小中学生900円、未就学児無料
休 なし

福島県文化財センター白河館 まほろん

白河市白坂一里段86
☎0248(21)0700

企画展「ふくしまのかお」

まほろん開館25周年を記念した本企画展では、福島県内で見つかった土偶や埴輪など、顔の表現のある出土品が大集合！多彩な表情の「ふくしまのかお」、昔の人々はどういった意味を込めてつくったのでしょうか。展示を見ながら思いをはせてみませんか。



縄文時代の土偶(当館収蔵)

開 7月18日(土)～9月27日(日)
料 無料
休 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日、8月10日は開館)、8月12日(水)、9月24日(木)

福島県立博物館

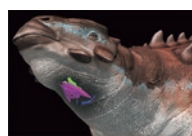
会津若松市城東町1-25
☎0242(28)6000

世界初公開！ 「大恐竜展 新発見の 堅頭竜類ザヴァケファレ」

世界初公開の恐竜が多数！世界最古の堅頭竜類、新種「ザヴァケファレ・リンポチエ」の実物化石のほか、世界で初めて見つかった「恐竜の喉の化石」やピナコサウルス全身骨格化石、ティラノサウルス全身骨格複製など最新の大発見が数多く展示されます。



大恐竜展チラシ



ピナコサウルスの喉頭骨(のどの骨)(Takumi)

開 7月11日(土)～9月23日(水・祝)
料 一般・大学生：平日1,700円、土日祝2,000円
 高校生：平日1,000円、土日祝1,200円
 小中学生：平日500円、土日祝600円
休 月曜日(7月20日、8月10日、9月21日は開館)、祝日の翌日(7月21日)

福島県歴史資料館

福島市春日町5-54
☎024(534)9193

福島県歴史資料館収蔵資料展 水郡線応援「東白川郡の古文書—矢祭町編—」

水郡線活性化を応援するため、収蔵されている水郡線沿線(東白川郡)ゆかりの古文書を紹介する連続シリーズ展で、今年度は矢祭町を取り上げます。



「明治期の矢祭神社と矢祭山八景」

開 4月11日(土)～7月12日(日)
料 無料 **休** 月曜日(月曜日が祝日・休日の場合、その翌平日)

ビッグパレットふくしま

郡山市南二丁目52
☎024(947)8010

- 6月6日(土)～7日(日) ふくしまの酒・味噌醤油まつり
- 6月26日(金) ふくしまで働こう企業説明会

コラッセふくしま

福島市三河南町1-20
☎024(525)4098

- 6月15日(月)～18日(木) 第36回 アンリの会展
- 6月22日(月)～28日(日) 福島県瓦景観フォトコンテスト「瓦写る。」作品展示会
- 7月15日(水)～21日(火) 第40回ふくしま緑の写真コンクール入賞作品展

福島県環境創造センター交流棟 「コミュタン福島」

田村郡三春町深作10-2
☎0247(61)5721

- 8月1日(土)～2日(日) コミュタン福島開館10周年記念イベント「ふくしま環境オデッセイ」